

いばらき工芸大全Ⅱ 金工の巻

平成28年1月2日(土)～3月6日(日)

◆◆◆会期中における関連行事をご案内いたします◆◆◆

講演会

しょうみん

よしもり

きよし

東京美術学校における海野家の活躍-勝珉・美盛(二代)・清

茨城県出身で、明治時代に大きな足跡を残した海野勝珉と、その息子で、彫金の分野での初の重要無形文化財保持者(人間国宝)に指定された海野清等について、近代日本工芸史研究の第一人者が解説します。

■講師 黒川廣子氏 (東京藝術大学大学美術館准教授)

■日時 2月6日(土)

午後1時30分から3時まで

■会場 当館1階多目的ホール(聴講無料)

■定員 120名(先着順)



海野勝珉 「象図鑲」
明治～大正時代初期 個人蔵

※電話、FAX等による事前予約はできませんので
ご了承ください。

担当学芸員によるギャラリートーク

企画展担当学芸員によるギャラリートークです。作品の解説を聞きながら
展覧会をお楽しみください。

■日時 1月23日(土)

2月27日(土)

いずれも午後1時30分から1時間程度

※参加者は企画展チケットが必要です。

※事前申し込みはありません。

20分入門編講座(テーマを絞って解説します)

日時 1月16日(土) …〈内容〉水戸金工を中心に

1月30日(土) …幕末・明治から昭和戦前
期の作家たちを中心に

2月13日(土) …戦後から今日に至る作家
たちを中心に

いずれも午後1時30分から 企画展展示室にて
※参加者は企画展チケットが必要です。
※事前申し込みはありません。